



# 群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2019年3月  
第70.71号

編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

## 主な内容

- 1 群馬県がん患者ミーティング・  
2019・ミニ作品展 開催報告
- 2 母の日キャンペーン開催の  
お知らせ
- 3 各会からのお知らせ

2019.2.3

## 「群馬県がん患者ミーティング 2019」 「ミニ作品展」 同時開催しました！

平成31年2月3日(日) 10:00~12:00 群馬県健康づくり財団 6階大会議室で、「群馬県がん患者ミーティング 2019・ミニ作品展」を同時開催しました。

9回目を迎えた今回のミーティングは、日本対がん協会会長の垣添忠生先生をお迎えして、「全国縦断がんサバイバー支援ウォークを振り返って～出会い・発見・未来への希望～」と題し、ウォーク中のスライドショーを交えながら特別トークショーを行いました。がん連協運営委員の狩野太郎先生がナビゲーターとなり、全国縦断を始めようと思ったきっかけや、途中での体調不良を押してのウォーク、またウォーク中の垣添先生のお気持ちなどをお聞きすることができました。

今回の参加者は74名でにぎやかな会となりました。会員のみなさま、ご協力ありがとうございました。

また、会のはじまりと終わりには、皆さんおなじみのヨロコンデぶっちさんと花澤町子さんの歌で、より楽しい雰囲気となりました。ぶっちさんの「垣添先生へのウォークお疲れ様オリジナルソング」は心温まるものでした。

※参加者の皆さんの感想は、次ページで掲載します。

### 群馬県がん患者ミーティング2019

日時：平成31年2月3日(日) 10:00~12:00 (開場 9:30)  
場所：群馬県健康づくり財団 6階大会議室 (前橋市東之下町16-1)

#### ♪プログラム♪

参加無料

1 開会あいさつ 群馬県がん患者団体連絡協議会 会長 大島 圭好

2 はじまりのうた ヨロコンデぶっちさん & 花澤町子 さん

#### 3 <特別トークショー>

公益財団法人日本対がん協会 会長 垣添忠生 先生

「全国縦断がんサバイバー支援ウォークを振り返って」  
～ 出会い・発見・未来への希望 ～



<プロフィール>  
1941年大坂府生まれ。  
日本対がん協会会長、国立がんセンター名誉総長、東京大学客員教授、医学博士、公益財団法人日本対がん協会前理事長などの要職に携わる。2002～07年国立がんセンター総長。著書に「癌を撃つ日」(新潮社)他多数。  
全国がんセンター協議会加盟32機関を率いて行った「全国縦断がんサバイバー支援ウォーク」総参加者数25000人以上、及びチャリタスの中、平成30年5月2日には群馬県立がんセンターを訪問。また、10月には札幌・フオーラム・チャリタス2018にも参加していただきました。

4 おわりのうた ヨロコンデぶっちさん & 花澤町子 さん

5 閉会

主催 群馬県がん患者団体連絡協議会 (15団体) 共催 公益財団法人群馬県健康づくり財団

## ミーティングの様子



ホールにはRFLのパネルを展示



垣添先生



会場は満席でした！



群馬訪問時の様子



トーク中の垣添先生（左）と狩野先生



花澤町子さん・ヨロコンデぶっちさん

### ミニ作品展の様子

ミーティング会場入口ホールで、ミニ作品展を開催しました。展示スペース、展示時間が短いこともあり、作品はやや少なめでしたが、この日のためにと頑張ってくれた方や、会場が財団なので、はじめて出展していただいた会員さんもいました。垣添先生も立ち寄っていただきました。



### 参加者の感想（アンケートから）



- ・ 講演も、とてもありがたいですが、今回のようなトークショーであると、先生との距離が縮まりとても楽しくお話を聞くことができました。良い患者ミーティングであったと思います。理論でなく、自らの実践で体現していくという、先生の姿勢に深く感銘を受けました。勇気を頂いた2時間でした。ありがとうございます。
- ・ がん患者であり、がんで奥様を亡くされているという生き方やお話に共感しました。歩くという行為で、まわりのサバイバー、医療関係者、また、がんになっていない人たちへのメッセージを伝えるって、とても素敵です。様々な場所で、小さな運動が発生し、生きる支援となれば良いと思います。
- ・ 垣添先生の行動力に力をもらいました。
- ・ とても貴重な話を聞かせて頂き、これからはもっとサバイバー支援をできるように頑張りたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ 垣添先生の講演に勇気をもらいました。がんサバイバーとしてリレーフォーライフで元気になりたいと思います。

- ・ 77歳で垣添先生の強い意志に感心しました。がんサバイバークラブの会員(一般寄付)に参加したいと思います。
- ・ 気さくな垣添先生お話がとても楽しく、一緒に旅をしているような気分になりました。元気を頂きました。ありがとうございました。ヨロコンデぶっちさんにいつもリレーフォーライフの時に励まされておりますが、今日の歌は感激で涙が出ました。ありがとうございました。
- ・ 昨年11月にがんと告知されました。今まで自分に縁のない生活でしたので、大変ショックを受け日々過ごしています。何の知識もなく、上毛新聞の記事を見つけて参加させていただきました。活動を知りとても感動しています。世の中2人に1人はがんの時代といわれていますが、希望と共に生きていこうと思います。
- ・ 垣添先生のがんサバイバーの方々に対する活動、熱意が伝わり感動しました。またミーティングの実施方法が心暖まる構成で大変感動しました。狩野先生の進行も分かりやすく、垣添先生の活動状況をしっかり参加者の皆さん伝えられていた。
- ・ 始まりの歌・終わりの歌、知らない歌もありましたけれど、花澤さんの歌声とてもリラックスできました。
- ・ このような集まりがあり、活動している人々が沢山いることを初めて知りました。素晴らしい活動だと思います。私もできることから協力していきたいと思います。

など、たくさんの感想をアンケートに書いていただきました。  
 ～ たくさんの貴重な感想をありがとうございました！ ～

## 啓発活動

## 乳がん検診を受けよう！ 母の日キャンペーンを開催します



昨年の様子

2019.5.12(日)10:00～12:00(キャンペーン)、  
10:00～13:00(マンモグラフィー検診)予定  
けやきウォーク前橋

買い物客のみなさんに、がん連協とJ-POSHのティッシュを配布しながら、乳がん自己検診と定期的な検診の受診を呼びかけます。

同時に群馬県健康づくり財団のマンモグラフィー検診車で、25名の方に無料検診を実施します。

(予約の方が、優先となりますが、当日会場でも受け付けます。)

休日でお忙しいとは思いますが、キャンペーンには是非ご参加ください。



## 各会からのお知らせ

### 地域がんサロンぐんま開催について（びあサポぐんま）

- 群馬県内5会場で、開催しています。どのサロンも予約なしに自由に参加できるそうです。

**高崎会場** 高崎市総合福祉センター3階  
開催日：毎月第3日曜日  
時 間：13：00～15：00

**前橋会場** 群馬県立図書館（前橋市日吉町 1-9-1）  
開催日：毎月第4日曜日  
時 間：13：00～15：00

**太田会場** 太田市福社会館（太田市飯塚町 1549）  
開催日：毎月第1日曜日  
時 間：13：00～15：00

**富岡会場** ふれあいの居場所「よりみち」（富岡市上黒岩 1879-1）  
開催日：毎月第2日曜日  
時 間：13：00～15：00

**新町会場** 自遊空間「みちくさ」（高崎市新町 2147-18）  
開催日：毎月第2火曜日  
時 間：13：00～15：00

